

タゾバクタム/ピペラシリン・バンコマイシン併用群とタゾバクタム/ピペラシリン・テイコプラニン併用群における急性腎障害発生率の比較検討

1. 研究の対象

2015年1月1日～2020年12月31日に当院でタゾバクタム・ピペラシリン（タゾピペ配合静注用[®]2.25g・4.5g、ゾシン静注用[®]2.25・4.5）とバンコマイシン（バンコマイシン塩酸塩点滴静注用[®]0.5g）あるいはテイコプラニン（テイコプラニン点滴静注用[®]200mg）の併用による治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

感染症治療において、タゾバクタム/ピペラシリンとバンコマイシンあるいはテイコプラニンを併用する場合があります。タゾバクタム/ピペラシリンとバンコマイシンの併用により、急性腎障害を発症するリスクが高くなることが明らかになっていますが、テイコプラニンと併用した際の急性腎障害の発生率を比較した報告は少ないのが現状です。

そこで、当院および共同研究施設におけるタゾバクタム/ピペラシリンとバンコマイシンあるいはテイコプラニンの併用による治療を受けられた方を対象に、急性腎障害の発生率を検証することが目的です。

研究期間は実施承認日～2025年3月31日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、身長・体重、血清クレアチニン値、対象抗菌薬の投与量、バンコマイシン・テイコプラニンの最低血中濃度、酸素濃度、血圧 等

4. 外部への試料・情報の提供

研究代表機関である日本医科大学武蔵小杉病院薬剤部へ情報を提供する場合、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表機関

研究代表者 先崎 貴洋

日本医科大学武蔵小杉病院 薬剤部

住所：神奈川県川崎市中原区小杉町 1-396

TEL：044-733-5181(代表)

共同研究機関

関東労災病院 薬剤部

川崎市立川崎病院 薬剤部

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

川崎市立川崎病院薬剤部・成宮 貴宏（研究責任者）

【住所】神奈川県川崎市川崎区新川通 12-1

【電話】044-233-5521（代）

-----以上